

バーモントカップ 第 23 回全日本少年フットサル大会 実施要項（案）

1. 名 称
バーモントカップ 第 23 回全日本少年フットサル大会
2. 主 催
公益財団法人日本サッカー協会
3. 主 管
一般財団法人日本フットサル連盟、公益財団法人東京都サッカー協会、
一般社団法人神奈川県サッカー協会
4. 後 援
文部科学省、朝日新聞社
5. 特別協賛
ハウス食品株式会社
6. 協 賛
アディダス ジャパン株式会社
7. 協 力
株式会社モルテン
8. 期 日
2014 年 1 月 4 日(土)～6 日(月)
9. 会 場
1次ラウンド 東京都／駒沢オリンピック公園総合運動場体育館
神奈川県／横浜国際プール
決勝トーナメント 東京都／駒沢オリンピック公園総合運動場体育館
10. 参加資格
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会のフットサル登録を行ったチームであること。
 - ② 2013 年度公益財団法人日本サッカー協会のフットサル個人登録を行った 2001 年 4 月 2 日以降生まれの男女の選手で、第 1 項のチームに登録されていること。
 - ③ 第 1 項に定めるチームには、1 チームあたり 4 名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に 2 名を超えて同時にプレーをすることはできない。また、学校教育法に基づく単一学校の選手によって構成されたチームについては、外国籍の選手とはみなさない。
 - ④ 選手は、都道府県大会において他のチームで参加していないこと。
 - ⑤ 選手および役員は、本全国大会において複数のチームで参加することはできない。
 - ⑥ 選手は、保護者の同意がある者に限る。
 - ⑦ 引率者は当該チームを指導把握し、責任を負うことのできるものであること。
11. 参加チームとその数
参加チームは、次の各号により選出された 48 チームとする。
 - ① 47 都道府県より各 1 チーム
 - ② 前年度予選参加チーム数最多都道府県 1 チーム(北海道)

12. 競技形式

- ① 1次ラウンド:48 チームを 4 チームずつ 12 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ 1 位チーム (12 チーム)、及び各会場のグループ 2 位のうちそれぞれ成績上位 2 チームずつ(4 チーム)が決勝トーナメントへ進出する。

順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- (1) 当該チーム間の対戦成績
- (2) 当該チーム間の得失点差
- (3) 当該チーム間の総得点数
- (4) グループ内での総得失点差
- (5) グループ内での総得点数
- (6) 下記に基づく警告、退場のポイント合計がより少ないチーム
 - i) イエロカード 1 枚 1 ポイント
 - ii) イエロカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iii) レッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iv) イエロカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 4 ポイント
- (7) 抽選

1次ラウンドの各グループ 2 位チームのうち、決勝トーナメントに進出する 4 チームは、以下の項目の順序で決定する。

- (1) グループ内での勝点合計
- (2) グループ内での得失点差
- (3) グループ内での総得点数
- (4) 抽選

- ② 決勝トーナメント:上位 16 チームによるノックアウト方式で行う。(3 位決定戦は行わない)

13. 競技会規定

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- ① ピッチ

大きさ:32m×16m

センターサークルの半径:2.5m

ペナルティーエリア四分円の半径:5m

ペナルティーマーク:5m

第 2 ペナルティーマーク:8m

交代ゾーンの長さ:4m

タイムキーパーの机の前のエリア:ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m

- ② 守備側競技者のボール等から離れる距離

フリーキック:4m

コーナーキック:4m

キックイン:4m

- ③ ボール

アディダス社製フットサル 3 号ボール

- ④ 交代

交代要員の数:5名以内

ベンチに入ることができる人数は8名以内(交代要員5名以内、役員3名以内)とする。

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑤ 競技者の用具

シューズ:靴底は接地面が鉛色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。
(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

⑥ 試合時間

(1) 1次ラウンド:16分間(前後半各8分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。(前半終了から後半開始まで)

(2) 決勝トーナメント:20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。

⑦ 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)

(1) 1次ラウンド:引分け

(2) 決勝トーナメント(決勝戦を除く):PK方式により勝敗を決定する。

(3) 決勝戦:6分間(前後半各3分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。

(4) 延長戦に入る前のインターバル:5分間

(5) PK方式に入る前のインターバル:1分間

⑧ 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、本大会の次の1試合に出場できない。

⑨ 1次ラウンドにおける警告の累積が1回の場合、決勝トーナメントには累積を持ち越さない。

⑩ 本大会において退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

14. 参加申込

① 参加申込書に記載しうる人員は、1チーム当たり24名(選手20名、役員4名)を上限とし、その選手は都道府県大会に登録した者とする。ただし、3名を上限に選手変更(追加)して、申込みをすることができる。その場合、第10条に定める参加資格を満たしていること。

② 参加チームは、所定の参加申込用紙(データ形式)に必要事項を入力の上、所属都道府県サッカー協会宛にデータ送信し、原紙1部を提出すること(メールアドレスは所属都道府県サッカー協会に個別に事前確認すること)。上記を受理した都道府県サッカー協会は、記入内容を確認したうえで、参加申込書原紙に都道府県サッカー協会長印を捺印し、下記申込先宛送付すること。

申込先: 〒113-8311 東京都文京区サッカー通り JFA ハウス

公益財団法人日本サッカー協会 競技運営部

全日本少年フットサル大会 係

Tel 03-3830-1809 Fax 03-3830-2005

③ 申込締切日:2013年12月4日(水) 12:00 必着

④ 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

15. ユニフォーム

① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。

② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

③ ゴールキーパーについては、パワープレー(フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴール

キーパーをすること。)および、PK 方式の場合に、大会に登録されていない色彩のユニフォームを着用することができる。

- ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。(都道府県大会の番号と異なってもよい。)
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦ その他の事項については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

16. 参加料

なし

17. 表彰

- ① 優勝、準優勝、第 3 位のチームを表彰する。
- ② フェアプレー精神の育成・向上のため、フェアプレー賞を本協会選考基準に従い選考し、トロフィーおよび副賞を授与する。フェアプレー賞はチーム単位とし、ベスト 4 に進出したチームの中から選考される。
- ③ 本大会に出場した選手の中から、「ベストプレイヤー賞」を選考し、表彰する。
- ④ 本大会に出場した女子選手の中から、「なでしこ賞」を選考し、表彰する。

18. 経費

参加申込書記載の 24 名以内(選手 20 名以内、役員 4 名以内)のうち、14 名分(選手 12 名、役員 2 名)を上限とし、以下の基準にもとづき本協会が合理的な最短の順路により計算し、補助する。

交通費:チーム所在地最寄駅より、各チームの 1 次ラウンドの会場最寄駅(東急田園都市線駒沢大学駅、横浜市営地下鉄グリーンライン北山田駅)までの往復運賃。なお、選手 12 名分は小人運賃とする。一区間 100km を超える場合は特急指定席料金を加算する。但し、沖縄県代表チームは羽田空港を起点とし、那覇空港から羽田空港までの往復航空運賃(選手 12 名分は小人料金を加算する。

宿泊費:補助しない。

19. 組合せ

参加申込締切後、本協会において抽選を行い、決定する。結果については別途参加チームに連絡する。

20. 代表者会議

2014 年 1 月 3 日(金) 17:00 より、公益財団法人日本サッカー協会会議室にて実施する。

21. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

22. その他

- ① 各チームの登録選手は、公益財団法人日本サッカー協会発行のフットサル選手証(写真を貼付したものを)を試合会場に持参すること。不携帯の場合は当該試合への出場を認めないことがある。
- ② 1 次ラウンドについては代表者会議において、決勝トーナメントについては原則として 60 分前に、両チーム代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。
- ③ 大会期間中は、主催者の責任で医師を会場に配置する。大会に参加する選手は、必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。
- ④ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。